

## 財政の動向及び市長の財政方針

歳入においては、市税は法人税による大幅な増減の可能性はあるものの、沖村西部土地区画整理事業などによる増収も見込まれ、堅調に増加傾向で推移する見込みです。

歳出においては、義務的経費のうち公債費については緩やかな減少が見込まれるものの、扶助費の大幅な増加に加えて人事院勧告による人件費の急激な伸びが見込まれており、今後も注視が必要です。

また、物価高騰による物件費の影響や、後期高齢者医療特別会計や介護保険特別会計への繰出金の増加が見込まれ、公共施設やインフラの整備・改修に係る投資的経費についても計画的な対応が必要であることから、財政状況の更なる硬直化が懸念されます。

財政中期試算でも、歳出超過の財政状況が継続し、基金残高が年々減少していく見込みとなりました。

財政調整基金は、経済事情の著しい変動、年度間の財源調整や大規模災害などの不測の事態が発生した際に活用する財源であり、当初予算編成時点での残高を標準財政規模の少なくとも1割（約20億円）は確保しておくことが望ましいと考えています。

本来、歳出予算は歳入の範囲内で組むべきであるため、財政調整基金の過度な取り崩しに頼った予算編成から脱却し、適正な歳出予算規模にしていく必要があります。

こうした状況の中、現在実施している事業の目的と成果を改めて検証し、時代の変化に対応した総合的な市民サービスの充実を図りつつ、持続可能な行財政運営に向けた取組を進めていきます。

# 財政状況の公表

令和7年度下半期(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで(上半期含む))の予算の執行状況を公表します。なお、出納整理期間が5月31日までであるため、実際の決算額とは数値が異なります。

## 令和7年度一般会計予算執行状況

一般会計 歳入 予算現額 386億9,748万円 収入済額 338億7,585万円 収入率 87.5%

科目	内容	予算現額	収入済額	収入率
市税	市民税・固定資産税など法人や市民のみなさんが納められる税金	148億1,299万円	145億6,498万円	98.3%
国庫支出金	特定事業に対し国から支出される負担金・補助金	75億2,409万円	58億3,578万円	77.6%
地方交付税	一定水準の行政サービスを提供できるよう国税から地方に配分される交付金	36億5,445万円	36億8,083万円	100.7%
市債	施設の建設などで一度に多額の費用が必要な場合、市が借りのお金	29億2,610万円	4億2,400万円	14.5%
県支出金	特定事業に対し県から支出される負担金・補助金	25億9,174万円	19億7,129万円	76.1%
地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付されるお金	22億4,000万円	23億4,032万円	104.5%
諸収入	延滞金・預金利子・雑入など、いずれの収入科目にも組み入れないもの	11億2,500万円	9億 826万円	80.7%
繰越金	前年度から繰り越したお金	7億8,155万円	7億8,155万円	100.0%
その他	地方譲与税、分担金及び負担金、繰入金、使用料及び手数料など	30億4,156万円	33億6,884万円	110.8%

(令和6年度からの繰越し分を含む)

一般会計 歳出 予算現額 386億9,748万円 支出済額 313億1,028万円 執行率 80.9%

科目	内容	予算現額	支出済額	執行率
民生費	高齢者や障害のある方への援助、生活保護、保育園の運営などの経費	171億9,516万円	152億6,095万円	88.8%
教育費	小・中学校、図書館、スポーツ施設の運営などの経費	56億4,334万円	33億2,916万円	59.0%
総務費	市役所の管理、徴税、選挙事務、コンピュータの管理などの経費	36億7,956万円	28億3,281万円	77.0%
土木費	道路、河川の整備や管理などの経費	32億3,573万円	20億7,709万円	64.2%
公債費	市が借りたお金の元利償還金などを支払うための経費	29億 831万円	28億6,712万円	98.6%
衛生費	各種健診、予防接種、保健センターの運営、ごみ・し尿処理などの経費	27億7,985万円	24億2,563万円	87.3%
消防費	消防・災害対策などの経費	14億3,968万円	10億5,066万円	73.0%
その他	議会費、農林水産費、諸支出金、労働費、予備費など	18億1,585万円	14億6,686万円	80.8%

(令和6年度からの繰越し分を含む)

## 市債及び市有財産の状況

	令和7年3月31日現在	令和7年4月～令和8年3月増減	令和8年3月31日現在
市債	256億3,458万円	△25億6,595万円	230億6,863万円
基金	75億7,124万円	1億3,422万円	77億 546万円
建物	194,242.08㎡	△ 1,846.81㎡	192,395.27㎡
土地	481,608.20㎡	△1,557.47㎡	480,050.73㎡

(特別会計を含み、企業会計を除く)

## 令和7年度特別会計予算執行状況

	予算現額	収入済額	支出済額
土地取得特別会計	1,400万円	1,396万円	1,396万円
国民健康保険特別会計	65億4,430万円	59億1,496万円	62億 245万円
後期高齢者医療特別会計	16億7,573万円	16億2,915万円	15億3,106万円
介護保険特別会計	64億9,726万円	63億3,494万円	58億 654万円
北名古屋沖村西部土地区画整理事業特別会計	6億4,606万円	6億7,388万円	4億2,481万円

(令和6年度からの繰越し分を含む)

## 一般会計における市民一人当たりの負担の状況

市税負担(市民税・固定資産税など) 169,303円 歳出 363,950円

※令和8年3月31日現在の人口86,029人で計算

# 令和7年度下水道事業会計 下半期業務状況

## 1 事業の概況

(1) 年間総処理水量	3,641,034 m <sup>3</sup>
(2) 1日平均処理水量	9,975 m <sup>3</sup>
(3) 水洗化人口	39,186 人

## 2 経理の状況

(単位：万円)

### 収益的収支

収入

区 分	予算現額	執行額	執行率
第1款 下水道事業収益	179,526	176,803	98.5%
第1項 営業収益	65,438	65,870	100.7%
第2項 営業外収益	114,087	110,932	97.2%
第3項 特別利益	1	1	100.0%

支出

区 分	予算現額	執行額	執行率
第1款 下水道事業費用	168,251	163,729	97.3%
第1項 営業費用	148,315	144,517	97.4%
第2項 営業外費用	19,822	19,198	96.9%
第3項 特別損失	14	14	100.0%
第4項 予備費	100	0	0.0%

### 資本的収支

収入

区 分	予算現額	執行額	執行率
第1款 資本的収入	223,945	180,769	80.7%
第1項 企業債	124,372	100,180	80.5%
第2項 出資金	19,938	19,938	100.0%
第3項 負担金	7,875	7,273	92.4%
第4項 補助金	71,760	53,378	74.4%

支出

区 分	予算現額	執行額	執行率
第1款 資本的支出	271,489	217,529	80.1%
第1項 建設改良費	212,204	158,244	74.6%
第2項 企業債償還金	59,285	59,285	100.0%